牛深ハイヤ祭り2023!!!

　4月15・16日の２日間にわたって、牛深ハイヤ祭りが開催されました。去年と比べ新型コロナウイルス感染症による規制が少ない中でのハイヤ祭りに、多くの人が参加し大盛況となりました。
　天草市と高森町では、両地域のさらなる発展と住民生活の向上を目指し、横軸交流連携に関する協定を2015年３月から結んでいます。８年目となる今年もれいざんの振舞い酒や高森観光推進機構からの出店、そして０９６ｋ熊本歌劇団のパフォーマンスでハイヤ祭りのステージを盛り上げました。
　総踊りでは18団体が参加し、商店街を練り歩きました。そのほか漁船団海上パレードなども行われ、牛深の町がハイヤ節一色となりました。

1

2

3

4

5

6

1０９６ｋ熊本歌劇団の牛深ハイヤ特別ver.パフォーマンス　2高森観光推進機構の出店　3町長による挨拶　4４月15日（土）の夜に行われた総踊り　5漁船団海上パレード　6ハイヤ総踊りの様子

横町子ども公園リニューアルオープン！

　高森町の横町地区で工事が進められていた横町子ども公園がこのほど完成し、４月１日にオープンしました！
　この公園は、令和２年度に実施した老朽空き家解体事業で空き地になっていた土地を活用して整備した公園です。
　この公園は、子ども向けの遊具や健康づくりのためのウォーキングコースを兼ね備えた多世代が利用できる公園ですので、小さなお子様からご高齢の方々まで、多くの皆様のご利用をお待ちしております。
　自家用車で来られる方につきましては、隣接する上町公民館周辺に新たに整備した駐車場に24台分の駐車スペースがございますのでご利用ください。

高SPO高森吹奏楽団ユニフォーム一新!!

　高森中央小・高森中・高森高校・OB、OGで構成されている吹奏楽団ですが、これまでは各学校の制服で演奏を行っていました。今回、高森町に誇りと夢を持ってもらい元気を創造するため、ふるさと納税を財源としてユニフォームを製作していただきました。
　部員たちからは「かっこいいユニフォームをありがとうございます‼これからも素敵なステージをお届けできるよう練習に励みます！」と喜びの声が聞かれました。

人にやさしいまちの実現に向けて　～互いの人権を尊重し、支え合うことから～

「マスク着用の緩和と私たちの人権意識」

人（じん）権（けん）

　新型コロナウイルスの感染拡大後、推奨されてきたマスク着用が３月13日から緩和され、「屋内では原則着用」から「個人の判断」となりました。また、５月８日からは、新型コロナの位置付けが季節性インフルエンザと同等の「５類」に引き下げられます。長年続けられてきたマスク生活が、「脱マスク」へと動き始めました。
　振り返ってみますと、この新型コロナウイルス感染症は令和２年（2020年）に世界的に感染拡大し、国内においても大きな混乱を引き起こしました。また、感染者が確認された地域では、当初、感染者やその家族、関係者に対して、職場や学校での心ない言動や不適切な扱いなど、人権に関わるような事例が数多く発生しました。県内においても、医療従事者やその家族への不適切な対応やいやがらせ、いじめ、SNSなどによる誹謗中傷が問題となりました。
　こうした背景を踏まえて熊本県では、マスクの着用について、「個人の主体的な判断を尊重し、本人の意思に反して周囲がマスクの着脱を強いることがないよう、ご配慮をお願いしたい。」と呼びかけています。また、高齢者施設や医療機関などへの訪問時については、高齢者や重症化リスクの高い方たちへの感染を防ぐために、引き続きマスクの着用を推奨しています。
　私たちは、新型コロナとの対峙が長期化したことで、様々なストレスをため込んできました。そのはけ口を人に向けることなく上手に発散し、同時に他者に対して思いやりの心を持って接することができたら、さらに良好な人間関係を築いていけると思います。
　５月を迎え、過ごしやすい季節となりました。コロナ禍によって引き離されていた自分と周囲の人たちとの「心の距離」を、この先、少しずつ埋め合わせしていきたいものですね。
　マスク着用の緩和が進む中で、私たち一人一人の人権意識が試されています。

問 高森町教育委員会　地域人権教育指導員　☎0967−62−0227